



CHANNEL JUMPER
FINEST QUALITY SINCE 1976

伝統をさりげなくまとう



オルダニー (ブルー)



チャンネル ジャンパー

チャンネルジャンパーは 1976 年、ガンジー管区の
オルダニー島で家内工業としてスタートしました。

目指していたのは、50 年以上製造されていなかった
オルダニーセーターを復活させること、そして島の
ニット産業を確立することでした。

今日では、伝統的なガンジー、オルダニー、ジャー
ジーなどのセーターを幅広く製造しています。もち
ろん伝統的な技術と模様をしっかり活かし、最高級
の英国製梳毛糸(長く揃った上質の羊毛を梳いた糸)
だけを使用しています。





オルダニー

チャンネルジャンパーは、チャンネル諸島に属するオルダニー島を拠点としています。グレートブリテン島の南岸から約97キロメートルの距離にある美しい島です。

イングランド南岸のほど近くにある宝のような島、それがオルダニー島です。ガンジー島やジャージー島といった周囲の大きな島に比べるとあまり知られていませんが、この小さな島（一番広いところで約5.6km×約2.4km）は、美しいビーチ、豊かな遺産、貴重な野生生物、素晴らしい景色など知られざる魅力が詰まった秘宝のような場所です。

漁に携わる者同士の強い絆と共に、ガンジーセーターの伝統もまた、近隣の大きな島々同様にオルダニー島にも根付いています。事実、長い歴史を誇るガンジーセーターを大切に考えるオルダニー島にはガンジーの名を冠した独自のセーターがあり、それを島の誇りとしています。

生活のペースが比較的ゆったりしていることも、私たちの島に来ていただく際の最大の楽しみの一つといえます。外へ出て散歩しながら、さまざまな興味深い史跡や多様な野生生物を見て回ることも、ただフレッシュな海の空気を吸い込むことも、オルダニー島の手つかずの自然を体感する最高の楽しみ方です。

チャンネルジャンパーのニットウェアの天然素材ならではの品質には、私たちが生活するこの美しい環境が反映されています。島に来ていただければ、私たちにとってなぜそれが重要なのかを知っていただけるはずです。







最高級の 英国製梳毛糸

チャンネルジャンパーのウールは、英国の田舎の高原や丘陵から産み出されます。



ライセンス番号
GB0011 - 1

当社が製造するウェアには、手作業で選別し、品質も繊維の太さも最高級と認められた梳毛糸を使用しています。まずウールを洗い、余分な油脂、汚れ、不要な繊維を取り除きます。次にこのウールをくしけずって短い繊維を除去します。こうすることで、できあがった衣料に毛玉ができにくくなります。その後、繊維を傷つけないように丁寧に染毛します。

次の段階では、このウールを引き伸ばします。最終的に非常に均整な糸となるよう、ここで重量と均一性を決定して精紡に向けた準備を整えます。この糸を紡いで撚りをかけ、編むのに最適な強度と柔らかさに仕上げます。このような工程を経て、サステナブルで100%ナチュラルなウェアが生み出されるのです。

強撚糸を密度高く編んで作られたチャンネルジャンパーの伝統的なセーターは、波しぶきや雨にも負けない機能を備えています。そのため、着ている時も洗濯しても型崩れせず、長くお使いいただける耐久性に優れたウェアとなっています。



トラディショナルガンジー (デニムブルー)





トラディッショナルガンジー

島の生活から生まれたセーター

トラディッショナルガンジーセーターにはストーリーがあります。袖の付け根のリブは帆船の索具である縄ばしごを、肩に沿ったシームラインはロープを、ガーターステッチのパネル（飾り）はビーチに打ち寄せる波を、それぞれ表していると言われています。トラディッショナルガンジーセーターは、もともと地元のフィッシャーメンたちの仕事着でした。そのため、動きやすさと強度を高めるために、脇の下にはダイヤモンドガゼット（ダイヤモンド型のマチ）が施されています。また、強撚糸を密度高く編んで作られているため、波しぶきや雨にも負けない機能性を備えています。

トラディッショナルガンジーセーターは、島民の多くが漁業や農業で生計を立てていた時代に、その家族の女性たちが編んでいたものです。特徴的な模様は代々受け継がれ、編み物の技術も母から娘へと伝えられてきました。

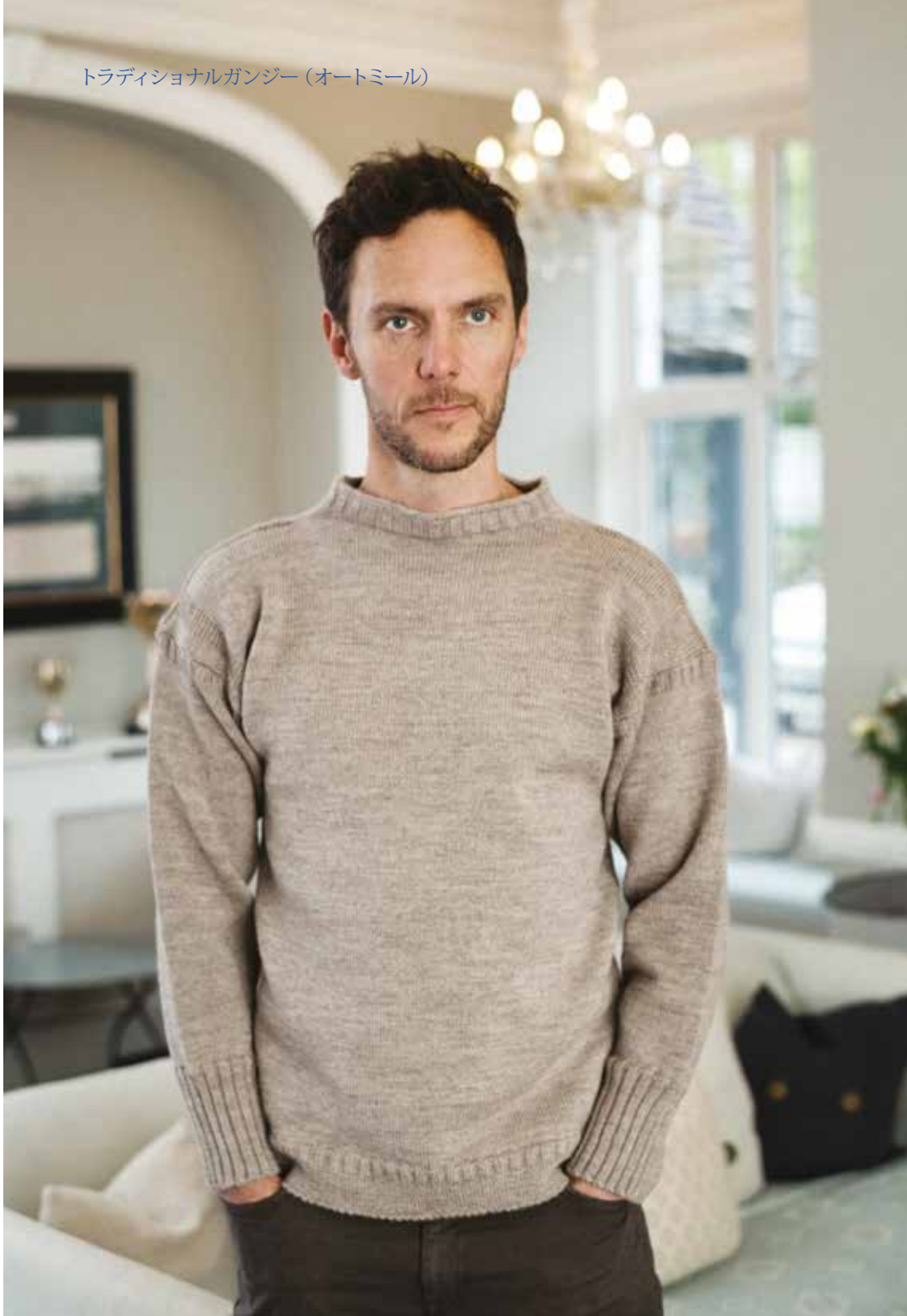
トラディッショナルガンジー（ローデングリーン）



トラディショナルガンジー (デニムブルー)



トラディショナルガンジー (オートミール)



トラディショナルガンジー (ダークネイビー)



コーブレッツ (デニムブルー)



ネルソン卿と ガンジーセーター

ガンジーセーターは、19世紀にはよく知られるようになっていました。イギリス海軍のネルソン提督が、ガンジーを重要な軍服として海軍に推薦し、1857年にノバスコシア州ハリファックスの駐屯兵に冬用装備品として支給したためです。

今日、チャンネルジャンパーのトラディショナルなガンジーセーターは、1世紀以上に渡り試行を重ねつつ、昔ながらの技術によって製造されています。

コーブレッツ (ダークネイビー)



プレイ (オートミール)



プレイ (デニムブルー)



王室の承認

伝統的なガンジーセーターは、イングランドからウールを取り寄せるのに国王の許可が必要だった16世紀の時代からずっと、最高級の英国産ウーステッドウールで作られてきました。エリザベス1世もスコットランドのメアリー女王も、ガンジーセーターを愛用していました。

「強撚糸を密度高く編んで作られたチャンネルジャンパーの伝統的なセーターは、波しぶきや雨に負けない機能性を備えています」

クロック (ダークネイビー)



伝統を超えて

近年、ガンジーセーターを購入するお客様の年齢層に大きな変化が見られます。それに対応するべく、クォータージップ(コーブレッツ) やフルジップ(クロンク) など、ガンジーの伝統的な基準を組み入れながらも現代的なアレンジを効かせた新しいスタイルを採用しています。これにより、しっかりと作られ長く着られるガンジーセーターの丈夫さや実用性を評価してくれる若い世代にも、伝統を受け入れていただけるようになりました。また、環境に配慮して生産されたサステナブルな素材が好まれる傾向も強まっています。消費者は、どのような種類のセーターを買うかといった単純な選択でさえも、長期的に見れば地球に重大な影響を与える可能性があることを認識し始めています。

チャンネルジャンパーでは英国製梳毛糸を100%使用しており、当社のセーターが環境に優しいサステナブルな方法で製造されていることをお客様に保証しています。

クロンク(ダークネイビー)



オルダニー (ブルー)



オルダニー (バーガンディ)

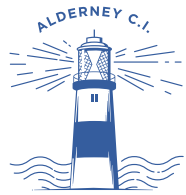


オルダニー

どの島が発祥なのかはさておき、ガンジーセーターはもともと、島のフィッシャーマンが着用していた伝統的なセーターでした。チャンネルジャンパーは、オルダニーセーターの復活を目指し、1976年に創業しました。オルダニーセーターとはガンジーセーターの一種で、胸元にオルダニー島のシンボル、小枝を持つライオンがあしらわれています。この模様は島の紋章と同じです。

オルダニーセーターが初めてこの世に登場した時代を振り返ると、この他にも多くの編み模様が使用されていました。当社のオルダニーのユニークなデザインには、オルダニーの元々の特徴と共に、その誕生の時代に関連した模様も取り入れられています。これが、伝統的なガンジーセーターとの大きな違いとなっています。

チャンネルジャンパーは、現在チャンネル諸島に拠点を置いてオルダニーセーターを提供する唯一のメーカーです。



CHANNEL JUMPER
FINEST QUALITY SINCE 1976

Channel Jumper Ltd
Braye Harbour
Alderney, GY9 3XX
Bailiwick of Guernsey
Channel Islands

+44 1481 822 202
info@channeljumper.com

伝統をさりげなくまとう

CHANNELJUMPER.COM

